

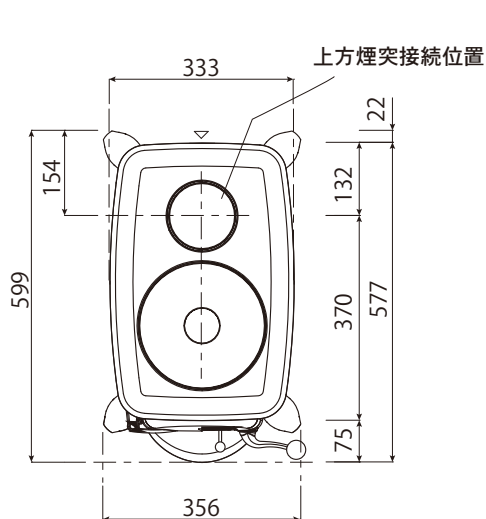
設置計画資料



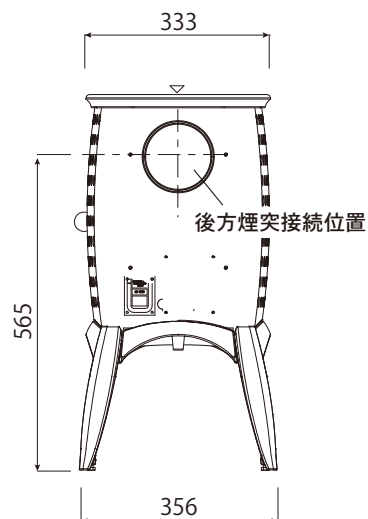
AUSTROFLAMM

設置計画資料

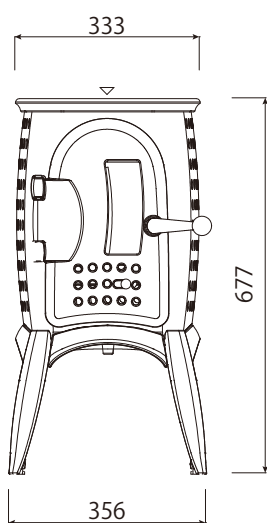
113 AUSTRORFLAMM : #4008 G1 (ヒートシールドなし) ジーワン



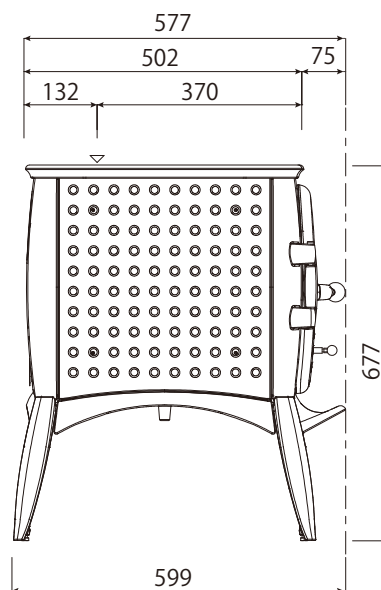
平面図



背面図



正面図



側面図

設置計画資料

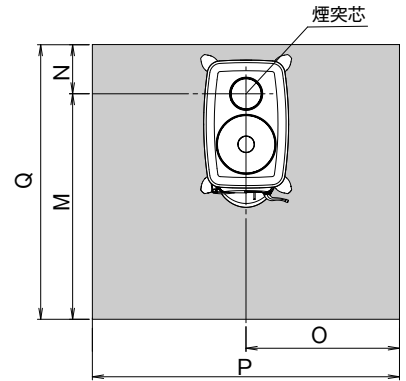
113 AUSTROFLAMM : #4008 G1 (ヒートシールドなし)

ジーワン

2. 床の保護範囲

前方 M	後方 N	側方 O	幅 P	奥行き Q
645 以上	205 以上	465 以上	930 以上	850 以上

N= 床保護後端から煙突芯まで。



3. 本体離隔距離

3-1 メーカー離隔距離

建築基準法施行令の内装制限により、壁、天井を木材等の可燃下地材に準不燃材の仕上げを施した場合、および平屋、最上階など内装制限の規制を受けず、壁の仕上げが木材等の可燃材である場合は下表に示された数値以上の離隔距離を設ける。仕上げと下地が不燃材料の場合は除外される。

壁仕上	煙突垂直接続					
	A	B	C	D	E	F
遮熱板なし	400	700	554	878	495	730
遮熱板あり	200	350	354	528	200	435

○ 遮熱板とは 25 mm 以上の空気層のある不燃材壁。

壁仕上	煙突水平接続	
	A	B
遮熱板なし	487	700
遮熱板あり	487	460

○ 煙突水平接続時は煙突水平距離 500 mm 以内とし、断熱二重煙突を使用する。

3-1-1 遮熱板寸法 (最小離隔距離)

壁に平行設置		コーナー 45° 設置	
幅 (中心)	高さ (設置面より)	幅	高さ (設置面より)
606	777	1544	777

前方 : ストープ前面より 800
上方 : ストープトップより 750

3-2 告示 225 号離隔距離 (可燃物燃焼部分)

内装制限緩和の告示 225 号に従い、壁、天井を難燃材等 (木材含む) の仕上げを施した場合は、下表に示された数値以上の離隔距離を設ける。仕上げと下地が特定不燃材料の場合は除外される。

壁仕上	A	B	C	D	E	F
遮熱板なし	625	818	779	996	818	1053
遮熱板あり	300	300	454	478	300	535

前方 : ストープ前面より 944、遮熱板設置時 315。
上方 : ストープトップより 997、遮熱板設置時 498。

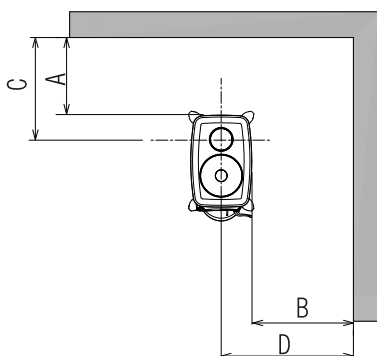
3-2-1 遮熱板寸法 (最小離隔距離)

壁に平行設置		コーナー 45° 設置	
幅 (中心)	高さ (設置面より)	幅	高さ (設置面より)
1750	1285	1312	1285

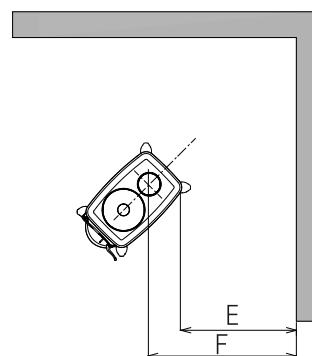
4. 煙突離隔距離

壁仕上	室内煙突	煙突ヒートシールド付	断熱二重煙突
遮熱板なし	460	230	150
遮熱板あり	—	—	150
天井	460	—	150

○ 断熱二重煙突の離隔距離は、内側煙突からの寸法。
○ 最低煙突高さは、ストープトップより 4 m。



本体離隔距離



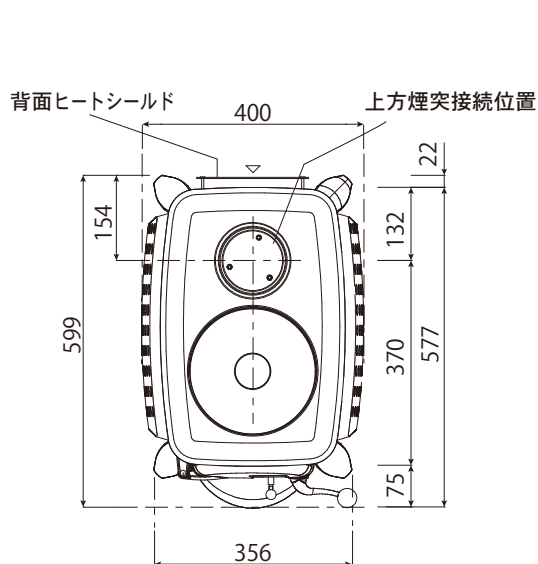
○ コーナー設置時は煙突を垂直のみの接続とする。

単位 : mm

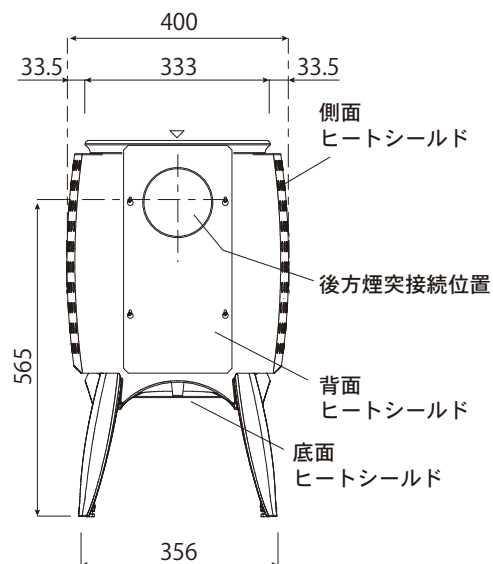
COPYRIGHT 2024.02 BY FIRESIDE COMPANY.LTD.

設置計画資料

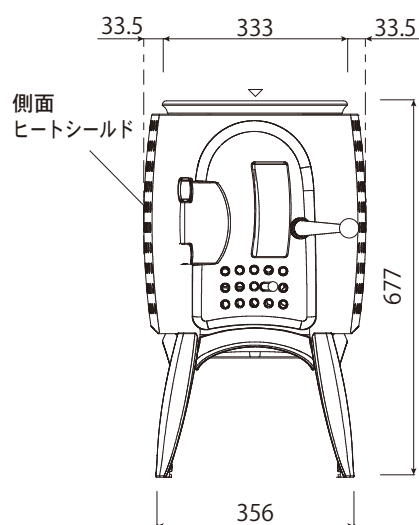
113 AUSTROFLAMM : #4008 G1 (ヒートシールドあり) ジーワン



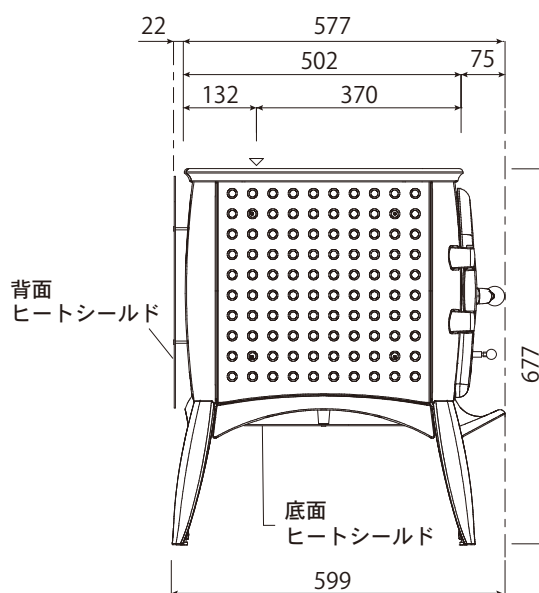
平面図



背面図



正面図



側面図

単位 : mm

COPYRIGHT 2024.02 BY FIRESIDE COMPANY.LTD.

設置計画資料

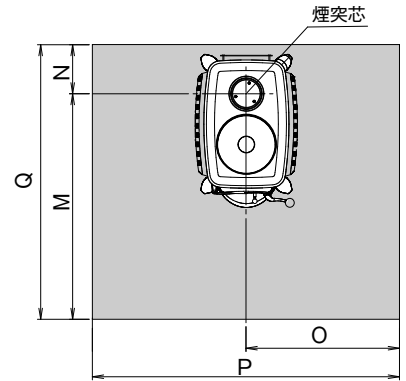
113 AUSTROFLAMM : #4008 G1 (ヒートシールドあり)

ジーワン

2. 床の保護範囲

前方 M	後方 N	側方 O	幅 P	奥行き Q
645 以上	205 以上	465 以上	930 以上	850 以上

N= 床保護後端から煙突芯まで。



3. 本体離隔距離

3-1 メーカー離隔距離

建築基準法施行令の内装制限により、壁、天井を木材等の可燃下地材に準不燃材の仕上げを施した場合、および平屋、最上階など内装制限の規制を受けず、壁の仕上げが木材等の可燃材である場合は下表に示された数値以上の離隔距離を設ける。仕上げと下地が不燃材料の場合は除外される。

壁仕上	煙突垂直接続					
	A	B	C	D	E	F
遮熱板なし	300	300	454	500	300	550
遮熱板あり	150	150	304	350	150	400

○ 遮熱板とは 25 mm 以上の空気層のある不燃材壁。

壁仕上	煙突水平接続	
	A	B
遮熱板なし	487	700
遮熱板あり	487	460

○ 煙突水平接続時は煙突水平距離 500 mm 以内とし、断熱二重煙突を使用する。

3-1-1 遮熱板寸法 (最小離隔距離)

壁に平行設置		コーナー 45° 設置	
幅 (中心)	高さ (設置面より)	幅	高さ (設置面より)
650	777	1380	777

前方 : ストープ前面より 800
上方 : ストープトップより 750

3-2 告示 225 号離隔距離 (可燃物燃焼部分)

内装制限緩和の告示 225 号に従い、壁、天井を難燃材等 (木材含む) の仕上げを施した場合は、下表に示された数値以上の離隔距離を設ける。仕上げと下地が特定不燃材料の場合は除外される。

壁仕上	A	B	C	D	E	F
遮熱板なし	684	833	838	1033	833	1083
遮熱板あり	300	300	454	500	300	325

前方 : ストープ前面より 1032、遮熱板設置時 344。
上方 : ストープトップより 1049、遮熱板設置時 524。

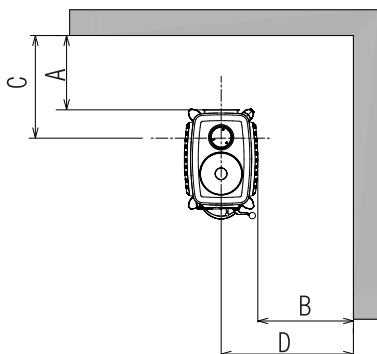
3-2-1 遮熱板寸法 (最小離隔距離)

壁に平行設置		コーナー 45° 設置	
幅 (中心)	高さ (設置面より)	幅	高さ (設置面より)
1824	1324	1388	1324

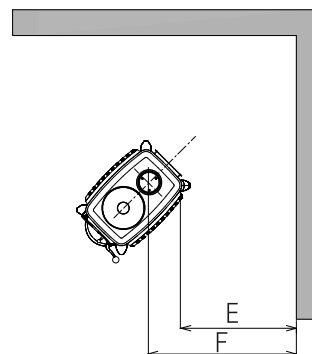
4. 煙突離隔距離

壁仕上	室内煙突	煙突ヒートシールド付	断熱二重煙突
遮熱板なし	460	230	150
遮熱板あり	—	—	150
天井	460	—	150

○ 断熱二重煙突の離隔距離は、内側煙突からの寸法。
○ 最低煙突高さは、ストープトップより 4 m。



本体離隔距離



○ コーナー設置時は煙突を垂直のみの接続とする。

単位 : mm

COPYRIGHT 2024.02 BY FIRESIDE COMPANY.LTD.

